

E8 エミュレータソフトウェア V.2.08 Release 00 への リビジョンアップのお知らせ

M16C, H8ファミリ用オンチップデバッグエミュレータE8のエミュレータソフトウェアをV.2.07 Release 01 からV.2.08 Release 00 にリビジョンアップしました。

1. リビジョンアップ内容

1.1 リビジョンアップしたエミュレータデバッグ E8エミュレータソフトウェア V.2.08 Release 00に含まれるデバッグを以下のとおりリビジョンアップしました。

- R8C/Tiny E8エミュレータデバッグ V.2.04.00
- M16C/Tiny, M16C/62P E8エミュレータデバッグ V.2.00.00
- M32C/80 E8エミュレータデバッグ V.2.00.00

注意：

H8/300H Tiny, H8/300H Super Low Power, H8/300L Super Low Power E8 エミュレータデバッグはV.1.02.01から変更はなく、リビジョンアップしていません。

1.2 サポートMCUの追加

デバッグ対象のMCUとして、以下のMCUを新たに追加しました。

- (1) R8C/Tinyシリーズ
R8C/20グループ: R5F21206 および R5F21207
R8C/21グループ: R5F21216 および R5F21217
R8C/22グループ: R5F21226 および R5F21227
R8C/23グループ: R5F21236 および R5F21237
- (2) M16C/Tinyシリーズ
M16C/28グループ: M30280FC および M30281FC
- (3) M16C/30シリーズ
M16C/30Pグループ: M30302FAP, M30302FCP, およ

1.3 機能変更および追加機能

- (1) リビジョンアップしたすべてのエミュレータデバuggaにおいて、エミュレータデバuggaとE8との接続に時に表示していた複数のダイアログボックスを1つにまとめました。
- (2) R8C/Tiny E8エミュレータデバuggaにおいて、ターゲットボードからのリセット入力が可能になりました。
- (3) M16C/Tiny, M16C/62P E8エミュレータデバuggaおよびM32C/80 E8エミュレータデバuggaにおいて、メモリ拡張モードのサポートを開始しました。

1.4 問題改修

E8エミュレータソフトウェアのインストール後は、ドキュメントアップデートまたはMISRA C ルールチェッカSQMlintがインストールできない場合がある問題を改修しました。詳細は、RENESAS TOOL NEWS（資料番号：RSO-E8-060616D）を参照ください。

2. リビジョンアップ方法

オンラインリビジョンアップ(無償)が可能です。

以下のページからアップデートプログラム(exeファイル)をダウンロードして実行してください。

日本語版

英語版

注意：

- アップデートプログラムはフルパッケージ版とデバuggaパッケージ版があります。フルパッケージ版は、E8エミュレータデバugga、統合開発環境High-performance Embedded Workshop、Cコンパイラパッケージ無償評価版、ユーザーズマニュアル、およびオートアップデートユーティリティが同梱されています。デバuggaパッケージ版は、E8エミュレータデバuggaおよびHigh-performance Embedded Workshopのみです。
- アップデートすると、High-performance Embedded Workshop V.4.00.02以前のバージョンがインストールされている環境では、V.4.00.03にリビジョンアップされます。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

